

令和3年度6月補正予算案の概要

I 予算編成方針

新型コロナウイルス感染症の拡大による様々な課題に迅速かつ適切に対応するため、国の交付金等を活用し、感染症対策を実施する。

また、令和3年度当初予算編成後の状況変化等を踏まえ、必要性が認められる事業に適切に対応することを基本として、それぞれの欲張りなライフスタイルの実現に向けた取組や創造的復興による新たな広島県づくりなどに時機を逃さず対応する。

II 予算案のポイント

1 新型コロナウイルス感染症対策の強化	48,134百万円 [基金積立を除く実質事業費] [うち一般会計 47,930百万円]
2 それぞれの欲張りなライフスタイルの実現	49百万円
3 創造的復興による新たな広島県づくり	350百万円
4 その他	825百万円 [うち一般会計 810百万円]

III 主な事業の内容

事業費 48,134百万円
[基金積立を除く実質事業費]

1 新型コロナウイルス感染症対策の強化

① 感染拡大防止対策	6,324百万円
● 感染者の早期発見	
○ PCR検査体制の強化 行政検査に必要な試薬の購入や検査機関の設備整備、PCRセンター等の継続的な設置・運営などを実施	3,300百万円
○ 医療従事者や介護施設等職員の検査体制の強化 感染症医療の最前線で業務に従事する医療従事者や重症化しやすい高齢者、障害者が入所する施設の職員を対象に定期的なPCR検査等を継続して実施	458百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

● 感染防止の徹底	
○ 患者搬送体制の整備 新型コロナウイルス感染症軽症患者等の搬送業務の民間事業者への委託を継続して実施	697百万円
○ 飲食店における感染防止対策 広島積極ガード店の登録店舗における感染防止対策の実施状況を確認するための実地調査を継続して実施 【新型コロナウイルス感染症対策基金充当】	96百万円
○ ワクチン接種体制の整備 新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に行うため、引き続き、医療従事者に対する接種体制の整備や市町の住民接種体制の整備を支援	1,774百万円
② 医療提供体制の確保	32,469百万円
● 病床の確保	
○ 病床の確保 新型コロナウイルス感染症患者の入院病床を確保するための空床補償として、医療機関に対し必要な経費を継続して支援	19,468百万円
○ 宿泊療養施設の確保 陽性無症状患者及び軽症者が安静・療養可能な受け入れ施設を確保するための宿泊施設を継続して借上・運営	10,998百万円
● 適切な治療が可能な体制確保	
○ 医療提供体制の確保 新型コロナウイルス感染症患者の受入病床を拡充する医療機関等の設備整備等への支援や重症患者に対応する医療従事者への研修等の実施	1,549百万円
○ 県立病院における医療提供体制の確保 県立病院における新型コロナウイルス感染症患者受入病床拡充のために必要な設備整備等を実施 【一般会計】 医療機器の購入費用の一部を病院事業会計に繰出（41百万円） 【病院事業会計】 医療機器、薬品等を購入(96百万円)	137百万円
● 医療従事者への支援	
○ 医療従事者への特殊勤務手当の支給 感染リスクがある厳しい環境のもと新型コロナウイルス感染症患者に対応する医療従事者へ特殊勤務手当を支給する医療機関に対し、必要な経費を継続して支援 【新型コロナウイルス感染症対策基金充当】	184百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

● 患者搬送体制の強化	
○ 患者搬送車両の整備 新型コロナウイルス感染症患者の搬送体制を強化するため、県において搬送車両を追加整備するとともに、市町の搬送車両の整備を支援	133百万円

③ 3密を避けた事業継続と雇用維持	5,383百万円
--------------------------	-----------------

● 事業者支援	
○ 外国人材受入企業等への支援 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、水際対策として国から要請されている入国後の待機費用など、県内中小企業等が外国人材の受入れにあたって生じる追加的に必要となる経費を支援	95百万円
○ 金融支援制度の活用促進 新型コロナウイルス感染症の影響により、経営の安定に支障が生じている企業の資金繰りを支援するため、各金融支援制度の説明会等を実施	5百万円
○ 小売業E Cイノベーション実装支援 「新しい生活様式」等に対応した販売への転換が求められる中、EC等を通じて、革新的な手法により国内外の販路の開拓・拡大に向けてモデル的に取り組む県内小売事業者を支援	200百万円
○ 頑張る中小事業者月次支援金 緊急事態措置の終了後においても、県の集中対策の影響を受け、売上が減少する中小事業者を引き続き支援するための増額	360百万円
○ 広島空港の航空ネットワークの維持に向けた支援 新型コロナウイルス感染症の影響により旅客需要激減が長期化し、広島空港の定期路線の維持が極めて困難になっていることから、航空会社等に対して、航空ネットワークの維持に必要な支援を実施	63百万円
○ 指定管理者制度導入施設に対する運営支援 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う県からの指示・要請により利用料収入の減少等の影響を受ける指定管理者に対して、施設の適切な運営に必要な指定管理委託料を増額	188百万円
○ 港湾施設使用者に対する事業継続や雇用維持に向けた支援 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う人流の抑制により大幅な売上減少に直面している港湾施設使用者に対し、事業継続や雇用維持に要する負担を軽減するため、港湾施設使用料の減免措置を延長 【一般会計】 減免相当額を港湾特別整備事業費特別会計に繰出（135百万円） 【港湾特別整備事業費特別会計】 港湾管理を事務委託している市町に減免相当額を交付（108百万円）	243百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

● 観光誘客の促進	
○ 観光誘客の促進 新型コロナウイルス感染症の拡大により厳しい環境にある旅行業者等に対し、落ち込んだ観光需要の早期回復を図るため、感染状況を踏まえた上で、宿泊割引等の支援を実施	4,229百万円

④ その他		3,957百万円
● 安心・安全な県民生活		
○ 個人向け緊急小口資金等の特例貸付の実施 新型コロナウイルス感染症の影響による休業等のため一時的な資金が必要な世帯への貸付に必要な資金を増額	3,957百万円	
● その他		
○ 新型コロナウイルス感染症対策基金への積立 新型コロナウイルス感染症に関して受領した寄附金を「新型コロナウイルス感染症対策基金」へ積立	38百万円 [基金積立]	

2 それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

事業費49百万円

(1) 県民の挑戦を後押し

① 県民が抱く不安を軽減し『安心』につなげる	49百万円
● 持続可能な医療・介護提供体制の構築	
○ 地域医療構想の策定 広島都市圏を中心とした地域医療構想実現に向け必要な医療機能等を示す拠点ビジョンの策定	49百万円

3 創造的復興による新たな広島県づくり

事業費 350百万円

① 将来に向けた強靱なインフラの創生	350百万円
○ 平成30年7月豪雨災害対応 福川大規模特定河川工事において発生した一般国道2号の歩道路面陥没の発生原因を踏まえた追加対策等を実施	350百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

4 その他

事業費 825百万円

○ 旧広島陸軍被服支廠の安全対策等の実施 旧広島陸軍被服支廠の安全対策を進めるとともに、文化財指定に向けた、建築物の価値の調査や建物の管理・活用の方向性に係る検討を実施	[債務][114百万円] 66百万円
○ 離職者に対する緊急就業支援 構造不況に伴う事業縮小や倒産等により発生する大規模離職に備え、国・県・地元市町の三者が一体となって合同企業面接会の開催などにより、再就職を支援	22百万円
○ 豚熱のまん延防止 近隣県における豚熱の発生状況を踏まえ、本県が豚熱ワクチン接種推奨地域に設定された場合に、県内の養豚農場等における豚熱のまん延防止を図るため、速やかに飼養豚等に対するワクチン接種等を実施	121百万円
○ 海田大橋の利便性の向上 港湾物流等の円滑化や利用者の利便性向上に向け、ETC搭載車を対象に海田大橋の使用料を引き下げるとともに、使用料引き下げに必要なETCシステムの改修を実施 【港湾特別整備事業費特別会計】	15百万円
○ 緊急的な措置への対応 今後の不測の事態に対応するため、予備費を増額	600百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

IV 補正予算の規模

(1) 会計別の状況

(単位:百万円, %)

区 分	現計予算額 A	補正額 B	累計額 C(A+B)	対現計予算比		(参考) 令和2年度 6月補正額
				C/A	対前年同期比	
一 般 会 計	1,178,928	49,176	1,228,105	104.2	101.8	71,930
一 般 事 業	835,330	48,826	884,156	105.8	109.5	71,929
職 員 給 与	229,031	0	229,031	100.0	97.7	▲ 42
公 共 事 業	114,567	350	114,917	100.3	69.8	42
特 別 会 計	526,183	123	526,306	100.0	96.8	82
港 湾 特 別 整 備	15,501	123	15,624	100.8	128.3	0
企 業 会 計	81,279	96	81,375	100.1	111.8	329
病 院 事 業	31,919	96	32,015	100.3	100.7	329
合 計	1,786,390	49,396	1,835,786	102.8	100.7	72,341

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

(2) 公共事業の状況

(単位:百万円, %)

区 分	現計予算額 A	6月補正額 B	累計額 C=(A+B)	対現計予算比		(参考) R2年度 6月補正	
				C/A	対前年同期比		
一 般 会 計	補 助 事 業	51,233	0	51,233	100.0	68.1	42
	直 轄 事 業	14,006	0	14,006	100.0	89.7	0
	計	65,239	0	65,239	100.0	71.8	42
	単 独 事 業	29,891	350	30,241	101.2	98.3	0
	災 害 復 旧 事 業	19,438	0	19,438	100.0	45.2	0
	合 計	114,567	350	114,917	100.3	69.8	42
特 別 会 計	県 営 住 宅 事 業 費	1,991	0	1,991	100.0	105.1	0
合 計	116,558	350	116,908	100.3	70.2	42	

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

(3) 債務負担行為

計2,202百万円

【一般会計】

- 県立施設の指定管理者への委託料に係る債務負担行為 2,088百万円
 - ・ 広島県立美術館, 広島県縮景園
 - ・ 広島県立産業技術交流センター
 - ・ 広島県緑化センター, 広島県立広島緑化植物公園
- 旧広島陸軍被服支廠安全対策等事業 114百万円

V 一般会計の状況（款別内訳）

（単位：百万円，％）

区 分		現計予算額	補正額	累 計 額	構成比
歳 入	県 税	312,198	0	312,198	25.4
	地方消費税清算金	123,600	0	123,600	10.1
	地方譲与税	34,129	0	34,129	2.8
	地方特例交付金	1,674	0	1,674	0.1
	地方交付税	180,690	0	180,690	14.7
	交通安全対策特別交付金	500	0	500	0.0
	分担金及び負担金	6,569	0	6,569	0.5
	使用料及び手数料	9,756	80	9,836	0.8
	国庫支出金	194,601	47,698	242,299	19.7
	財産収入	5,240	0	5,240	0.5
	寄附金	124	16	139	0.0
	繰入金	53,509	650	54,159	4.5
	繰越金	0	0	0	0.0
	諸収入	106,424	369	106,793	8.7
	県債	149,915	363	150,278	12.2
	合 計	1,178,928	49,176	1,228,105	100.0
	歳 出	議 会 費	2,122	0	2,122
総 務 費		64,505	139	64,644	5.3
民 生 費		131,559	3,957	135,516	11.0
衛 生 費		164,502	38,877	203,379	16.6
労 働 費		3,322	117	3,439	0.3
農 林 水 産 業 費		29,561	121	29,682	2.4
商 工 費		108,617	4,794	113,411	9.2
土 木 費		97,230	570	97,800	8.0
警 察 費		63,040	0	63,040	5.1
教 育 費		189,935	0	189,935	15.5
災 害 復 旧 費		19,438	0	19,438	1.6
公 債 費		147,886	0	147,886	12.0
諸 支 出 金		155,213	0	155,213	12.6
予 備 費		2,000	600	2,600	0.2
合 計	1,178,928	49,176	1,228,105	100.0	

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

【財源更正】 《繰入金⇒国庫支出金：1,852百万円，繰入金⇒諸収入：125百万円》

令和3年度当初予算事業及び令和3年度予備費充用事業について、国の制度変更等を踏まえ、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」、「感染症予防事業費等国庫負担金」等の活用可能な財源を最大限活用するため財源更正を行う。

(参考1)

新型コロナウイルス感染症緊急対応

累計額 356,257百万円

(単位:百万円)

新型コロナウイルス感染症 緊急対応6つの柱	R2年度まで の累計額	R3年度 現計予算額	6月補正 予算額	累計額
感染拡大防止対策	31,844	84,838	6,324	123,007
医療提供体制の確保	60,227	1,315	32,373	93,915
3密を避けた事業継続と 雇用維持	60,121	40,669	5,275	106,065
安心・安全な県民生活	14,395	770	3,957	19,122
教育機会の確保	5,949	0	0	5,949
新しい生活様式を踏まえた 経済活動の安定的発展	6,283	640	0	6,923
一般会計 計	178,820	128,233	47,930	354,982
港湾特別整備事業費 特別会計	325	0	108	433
特別会計 計	325	0	108	433
病院事業会計	746	0	96	843
公営企業会計 計	746	0	96	843
合計	179,891	128,233	48,134	356,257

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

※ R2年度までの累計額は、R元年度決算額、R元年度繰越額(R元→R2)、R2年度最終予算額(予備費含む。)を合計した額。

※ 「一般会計 計」は、基金への積立を除く実質事業費。

※ 上記とは別に、R3年度予備費(1,587百万円)で対応している。

(参考2)

平成30年7月豪雨災害に伴う被災者支援，災害復旧・復興事業等

○ 創造的復興による新たな広島県づくり

累計額 375,606百万円

(単位:百万円)

創造的復興による 新たな広島県づくり 4つの柱	R2年度までの 累計額	R3年度 現計予算額	6月補正 予算額	累 計 額
安心を共に支え合う暮らしの創生	3,823	74	0	3,897
未来に挑戦する産業基盤の創生	41,463	10,835	0	52,298
将来に向けた強靱なインフラの創生	253,535	34,014	350	287,899
7月豪雨災害対応(被災地域等)	184,812	10,409	350	195,570
防災・減災対策	68,723	23,605	0	92,328
新たな防災対策を支える人の創生	595	367	0	963
その他(応急対策等)	5,238	21	0	5,259
一般会計 計	304,654	45,311	350	350,315
特別会計 計	7,753	0	0	7,753
公営企業会計 計	10,986	6,552	0	17,537
合 計	323,393	51,863	350	375,606

※ 百万円未満を四捨五入しているため，合計が一致しない場合がある。

※ R2年度までの累計額は，H30年度決算額，R元年度決算額，R元年度繰越額，R2年度最終予算額を合計した額。

※ 合計欄の数値は，会計間の繰入繰出を勘案していない単純合計。

※ 「その他(応急対策等)」「一般会計 計」及び「合計」は，「広島県平成30年7月豪雨災害復興基金」への積立を除く実質事業費。